

■ 第3回障がい保健福祉専門分科会（平成26年7月22日開催）での意見

	委員意見	事務局対応
1	「障がい者の高齢化」への対応について、具体的な記載はないのか。	保健福祉総合計画策定の中で議論する。
2	精神障がい者の年齢構成(グラフ)について、身体・知的障がい者と同様に必要ではないか。	精神保健福祉センターが調査した数値を使用したグラフを追加した。 [ 資料1 P5 ]
3	生活困窮者への対策について、具体的な記載はないのか。	保健福祉総合計画の中の「地域保健福祉計画」策定の中で議論する。
4	障がい保健福祉費の推移(増分)のグラフについて、わかりやすい工夫が必要ではないか。	グラフを表に修正した。 [ 資料1 P8 ]
5	地域生活支援拠点の整備について、1か所では少ないのではないか。	保健福祉総合計画策定の中で議論する。
6	障がい福祉サービス数値目標(入院中の精神障がい者の地域生活への移行)について(「調整中」表示)	新たに数値を記載した。 [ 資料1 P11 ]
7	地域生活支援協議会からの意見書は、どのように計画に反映されるのか。	保健福祉総合計画策定の中で議論し、反映する。
8	児童関連サービスについて、児童関係機関との関係(連携)はどうなっているのか。	こども未来局こども発達支援課から説明する。 [ 参考資料3～6 ]
9	地域生活支援協議会について「こども部会」を作る必要はないか。	地域生活支援協議会の中で検討する。
10	人材の育成についての対策は記載されないのか。	保健福祉総合計画策定の中で議論する。